

経営発達支援計画（令和 6 年度分）に対する評価委員会の結果について

経営発達支援計画とは、地域の経済状況や小規模事業者の実情を踏まえ 3 年から 5 年の期間にわたり商工会のあり方（支援計画や目標）を定め経済産業大臣に認可を受ける仕組みで、いわば商工会の事業計画と言えます。

第 3 期計画の 2 年目となる令和 6 年度に実施した各種事業について、評価委員会を開催し、次年度以降の各事業の見直し等につなげるための評価を行いましたので、下記のとおり報告します。

1. 開催日時

令和 7 年 8 月 2 6 日（火） 午後 2 時 0 0 分 ～ 午後 3 時 3 0 分

2. 開催場所

春日市商工会 理事会室

3. 評価委員

春日市 4 名

学識 1 名

福岡県商工会連合会 1 名

役職員 8 名

4. 評価基準

〈定量評価〉事業ごとに設定した数値目標に対しての達成率で評価を行う。

A 評価：大幅に達成（100%以上）

B 評価：ほぼ達成（80%以上～100%未満）

C 評価：やや不足（50%以上～80%未満）

D 評価：不足（50%未満）

〈定性評価〉計画内容に対しての実施内容及び数値目標以外での実績で評価を行う。

A 評価：特に優れている

B 評価：ほぼ期待通り

C 評価：やや改善が必要

D 評価：大きく改善が必要

評価結果については、委員会で各々が評価したものを数値化し平均値を求めることで全体評価を行った。

5. 経営発達支援計画の概要

実施者名 (法人番号)	春日市商工会（法人番号 3290005006804） 春日市（地方公共団体コード 402184）
実施期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
目標	経営発達支援事業の目標 ①小規模事業者の経営基盤の強化及び経営力の向上。 ②小規模事業者のDX化を促し、自社の商品・サービスの収益力強化、経営力の効率化。 ③積極的な事業承継支援と、新たな地域の担い手を作るうえでの創業者支援。 ④自社の強みを生かした、商品・サービスの開発と消費者ニーズに基づいた販売戦略の促進。
事業内容	I 経営発達支援事業の内容 （１）地域の経済動向調査に関すること 国が提供するビッグデータの活用と地域小規模事業者に対する本会独自の景気動向調査の実施し、分析結果を事業計画策定に活用する。 （２）需要動向調査に関すること バイヤー・消費者ニーズを汲み取り、商品開発や改良・事業計画策定のために活用する。 （３）経営状況の分析に関すること 福岡県商工会連合会イントラシステムのカルテデータベースを充実させ、事業計画策定の対象となる小規模事業者をピックアップし分析を行う。 （４）事業計画策定支援に関すること 具体的で実現可能性・継続性の高い事業計画策定を支援する。また、事業計画策定の前段階において、DX推進セミナーを開催し、小規模事業者の競争力の維持・強化を目指す。 （５）事業計画策定後の実施支援に関すること 定期的に事業計画の進捗状況の確認を行い、進捗状況に応じて課題解決に向けた実施支援を行う。 （６）新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 販路拡大につながる商談会・展示会への出展支援を行い、売上・利益の拡大に寄与する。また、事業者のITスキルに合わせた、DX推進による販路開拓支援を行う。

6. 評価結果

(1) 地域の経済動向調査に関すること	定量評価	定性評価
①地域の経済動向分析（国が提供するビッグデータの活用） 1/1 回	A	A
②地域小規模事業者景気動向分析 4/4 回	A	

(2) 需要動向調査に関すること	定量評価	定性評価
①ふるさと納税返礼品提供事業者への商品評価の調査事業者数 4/4 者	A	A
②-1 まちゼミ事業の実施に伴うアンケート調査 1/1 回	A	
②-2 調査結果の提供事業者数 58/40 者	A	

(3) 経営状況の分析に関すること	定量評価	定性評価
①経営状況の分析 89/80 者	A	A

(4) 事業計画策定支援に関すること	定量評価	定性評価
①DX 推進セミナーの開催 1/1 回	A	A
②事業計画策定支援 35/20 者	A	
③創業計画策定支援 35/20 者	A	
④事業承継計画策定支援 2/4 者	C	

(5) 事業計画策定後の実施支援に関すること	定量評価	定性評価
①事業計画策定者フォローアップ 35/20 者	A	B
②創業計画策定者フォローアップ 35/20 者	A	
③事業承継者計画策定者フォローアップ 2/4 者	C	
④頻度（延べ回数） 300/166 回	A	
⑤売上増加事業者数 13/18 者	C	

(6) 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	定量評価	定性評価
①-1 DOCORE ふくおか商工会ショッパ展 7/5 者	A	A
①-2 売上増加 5% 4/5 者	B	
②-1 Food Style Kyushu への出展 3/1 者	A	
②-2 成約件数 1 件 3/1 者	A	
③-1 DX 推進による販路開拓支援 14/10 者	A	
③-2 売上増加 5% 8/10 者	B	

(7) 経営指導員等の資質向上等に関すること	定量評価	定性評価
①外部講習会の積極的活用 ②DX 推進に向けた研修 ③支援内容のデータベース化 ④定期ミーティングにおける情報の共有化	-	B

※事業実績報告の全文については、「令和 6 年度 経営発達支援計画 実績報告書」をご参照ください。